

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	○	
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎	
	地域コミュニティ・集落再生	○	環境	○	
	地域交通・情報通信	○	まちづくり	◎	
ふりがな		よしひろ たくお			
氏名		吉弘 拓生			
所属	名称	奈良県三宅町／株式会社オンリーワン／一般財団法人地域活性化センター			
	役職	副町長／代表取締役／フェロー			
連絡	住所 (職場)	〒144-0041 東京都大田区羽田空港1丁目1番地4号 HICityZoneK201			
	連絡先	e-mail	support[アットマーク]47-onlyone.com		
		TEL -	FAX -		
	連絡方法	E-Mailでお願いします			
略歴	<p>1981年福岡県生まれ ラジオDJ、森林組合職員を経てうきは市役所入庁。農林・商工観光課、市長公室に在籍し、地域資源を活かしたまちづくりを担当。森林セラピー、スイーツ&フルーツコレクション、JR九州「ななつ星 in 九州」沿線プロジェクトなどを手掛けた。</p> <p>2015年4月 群馬県下仁田町副町長に就任。地方創生の実現に向けた地域づくり人材の育成、プログラミング教育の早期導入など社会・地域課題を官民連携により解決すべく前広に推進。企業版ふるさと納税制度を活用し、金融機関と連携して創設した「ねぎとこんにゃく下仁田奨学金」プログラムは、令和元年度の地方創生担当大臣賞を受賞した。</p> <p>2019年4月 一般財団法人地域活性化センターにクリエイティブ事業室長として移籍。地方自治体職員や地域住民のウェルビーイングな未来の実現に向けた施策の立案、人材育成に取り組む。</p> <p>2021年10月 内閣府企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザー(初代)を拝命</p> <p>2024年4月 株式会社オンリーワン代表取締役就任、一般財団法人地域活性化センターフェロー、一般社団法人官民共創未来コンソーシアム理事を拝命。</p> <p>2025年4月から現職(内閣府地方創生人材支援制度)</p>				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールのお返事は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	中央省庁の研究会構成員、県人材育成ビジョン委員の他、市町村の政策参与・アドバイザーを務めている。
著作・論文等	共著「飛び出す！公務員～時代を切り拓く98人の実践」 西日本新聞「地域づくり最前線」(毎週月曜朝刊)
取組概要	<p>【取組概要抜粋】</p> <p>地方自治体職員や住民が自分らしく輝いて生きる”ウェルビーイングな社会”の実現に向けた政策立案、ミニゼミ型の人材育成プログラムやその伴走支援に取り組む他、講演などを通じた「対話」機会の創出に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務省 地域づくり人材の養成に関する調査研究会 構成員 ・内閣府企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザーとしての現地研修(全国) ・福岡県市町村職員研修所令和8年度「F-labo」担当講師(通年のプログラム) ・富山県、鹿児島県の人材育成基本方針改定に係る有識者会議委員 ・市町村における地域力アドバイザー、政策アドバイザー <p>【メディア等出演】</p> <p>西日本新聞「地域づくり最前線(毎週月曜日朝刊)」 RKC ラジオ「吉弘拓生の今こそ高知が面白い」 HBC 北海道放送「キタコイ」ゲストコメンテーター(不定期)</p>
メッセージ	地方公務員として、一般職、特別職(副町長)の経験を活かし、官民連携による地域づくりや政策・施策の創設に関する現場に寄り添った政策アドバイスやニーズに応える研修の実施を得意としています。 ワクワクする社会、ウェルビーイングな社会づくりに向けて、ご一緒しましょう！
関連ホームページ	https://www.soumu.go.jp/main_content/000647607.pdf
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。